

とき たの

刻を愉しむ

～ 出れば旅の空 ～



行田ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第5グループ

2018-19 年度 RI 会長:バリー・ラシン / ガバナー:茂木 正 / 会長:碓井勝也 / 幹事:鈴木貴大
クラブ会報委員会 委員長:黒田淳一 / 例会日:木曜日 午後 12:30 開会 / 会場:ベルヴィアイトピア

第2539回 7月第2例会 7月12日(木)

[ガバナー補佐訪問例会]

- 点鐘 碓井勝也 会長
- ロータリーソング斉唱
- 四つのテスト唱和
- 会長の時間 碓井勝也 会長
- 幹事報告 鈴木貴大 幹事
- ロータリーの友読み処紹介
- 卓話 ガバナー補佐 國分 忠志様
- 部門長方針発表
- プログラム・スマイル委員会
- 点鐘 碓井勝也 会長

点 鐘

会 長 の 時 間



皆さんこんにちは、國分忠志ガバナー補佐、本日はご訪問ありがとうございます。

本年度の行田ロータリークラブの第2回目の例会としてガバナー補佐をお迎えでき光栄であります。補佐にとっても初めての訪問地とお伺いしておりますので、まずは手始めということで、どうぞよろしくご指導願えればと思います。

これまで PETS や地区協議会にて、会長の時間にはロータリーの事、つまり RI の事や地区の事をお話しするべきと指導されてきました。前回私は点鐘についてお話ししましたが、本日に限ってはガバナー補佐がおられますので、地区の事、RI の事は私からは申し上げません。代わりに今年の春に、気の置けない仲間と訪れた印象深い旅行についてお話しします。

今春 伊予の国、松山周辺を旅する機会に恵まれました。

まず、宇和島を訪れました。今回の大雨の影響で宇和島周辺は大きな被害の報道があり、心からお見舞い申し上げます。

宇和島城は お城というか立派な土蔵というか、失礼、高名な藤堂高虎の築城と言われ、小さいながら端正なたたずまいのお城です。高虎移封の後、仙台の伊達政宗の長子が後を賜ったということでありますから由緒あるお城であります。城内に 城山郷土館というのがあって入ってみました。

どこの地にもその地出身またはゆかりのある人を紹介す

る施設がありますが、この施設がまさにそれでした。多くの人が知っている名士が大勢いるので、興味がわき写真に収めてまいりました。4人ほどご紹介します。

まず 井関邦三郎さん・宇和島出身で あの井関農機の創業者だそうです。若かりし頃、海難事故に合い助かり、それ以後は“悔いのない人生を送ろう”と大胆な企業戦略を展開して業界トップメーカーとして今に至っているそうです。井関農機はとって有名ですね。

次に大宮庫吉さん、宇和島の日本酒精に入社、新式焼酎を開発、これを京都伏見の四方(よも)酒造が“宝”と命名して販売、爆発的に売れスカウトされてこちらに入社。宝酒造と改名してからは社長として敏腕をふるい、郷土宇和島にも多額の寄付を行い名誉市民第1号となったそうです。宝酒造のホームページにもその辺は詳しく載っていました。宝酒造は焼酎や松竹梅等で有名ですが、いまや、バイオテクノロジーにも進出し優良企業となっていますね。

三番目です、大村益次郎さん。文政8年(1825年)、生まれは長州人ですが、緒方洪庵の“適塾”に入り、門下の逸材と言われ塾頭を務めたそうです。28歳の時に宇和島藩に召し抱えられ、蘭学、兵法、洋式軍艦の授業を行ったそうです。この時のご縁ですね。

長州藩に召し抱えられるのはこの後で、倒幕戦の官軍に参入 のち 会津との戊辰戦争の総司令官となるわけですから。

司馬遼太郎の“花神”という作品の中で、シーボルトの娘イネ からの熱い思いを読者がじれったくなるほど鈍感にやり過ごした大物でした。読んでいて私もじれました。

最後に油屋熊八さんです。米問屋の息子として宇和島に生まれ、30歳で米相場師。

巨万の富を得て“油屋将軍”と異名をとるが、もくろみが外れて、大損害を被り再起を図って単身で渡米。

3年後帰国し、妻のいる別府温泉で旅館の主人になりますが、以後アメリカ仕込みのアイデアを連発、たちまちにして地元の名物男になり、別府温泉の発展の恩人と言われたそうです。彼の奇想天外な生き方は芝居にもなり、“生きてるだけで丸儲け”という口癖は、今も多くの人に勇気とやる気を与えているそうです。この人が一番印象に残りました。

“生きてるだけで丸儲け”

いい口癖ですね……！！！！

この説明を読みながら“あれ、似たような人が行田にもいたな・埼玉だあ！”と一人感じていましたが、その方も確か補佐でした。

今日はこれでおしまいにします。國分ガバナー補佐様 よろしくお願ひします。

幹 事 報 告



鈴木貴大 幹事

ロータリーの友読み処紹介



RI・友 委員会 倉持委員長

卓 話



【卓話者紹介】

國分忠志様

国際ロータリー第2570地区 第5グループ
ガバナー補佐

熊谷籠原ロータリークラブ所属

(株)國分工務店 取締役会長

昭和22年11月27日 山形県川西町 生まれ

昭和36年ころに熊谷の地に移り住み家業の大工の仕事に従事。現場に出ているころは行田の地下足袋を愛用されていたとのこと。

【卓話】

先日、甚大な被害がでた「西日本豪雨」で被害にあわれた方々に対しお悔みの言葉があったのち

・各種書類のチェックが無事に完了されたこと

・7月26日 茂木 正ガバナー公式訪問の実施要項を確認されたこと

・今年度 RI 会長テーマ『インスピレーションになろう』、その指針受けての地区テーマ『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する』の趣旨をしっかりと理解しロータリー活動に励んで頂きたい。

・IM（2月11日）、地区大会（4月14日）への協力をお願いしたい。

旨のお話を頂きました。

部門長方針発表



職業奉仕グループ 島崎部門長



青少年・国際奉仕グループ 岡田部門長



社会奉仕グループ 横田部門長



クラブ奉仕グループ 小椋部門長

出席状況報告



プログラム・スマイル委員会 坂田 委員長

正会員数	67名
本日の出席者	37名
本日の出席率	55. 2%

ニコニコ報告

○碓井会長

・国分ガバナー補佐、ようこそ行田クラブにお越し下さいました。

○鈴木幹事

・昨日、軽井沢に行った際に 2016 年 1 月のスキーツアーバス事故現場を訪れ、手を合わせてきました。同業者として、このような事故を起こさないようにちかいました。

○小山会員

・国分ガバナー補佐ようこそ我が行田RCへ心より歓迎申し上げます。

○島崎会員

・国分ガバナー補佐様
ようこそ行田においで下さいました。

○坂本会員

・ガバナー補佐 お世話になります。

○清水会員

・初めての担当例会です。例会への出席有り難うございます。

※本日のニコニコは 9,000 円でした。ありがとうございました。



司会 金子会員

次回の例会 7/19(木) 12:30~13:30 アイトピア
委員会方針発表例会